

会派代表質問  
「会派名」市政改革クラブ  
「氏名」瀬村尚央

問 行政窓口のキャッシュレス納付について  
問 住民票の写し等を受け取る際の手数料、各種  
住 設 利 用 に 際 し て 支 払 う 施 設 利 用 料 等 に つ い  
施 設 利 用 に 際 し て 支 払 う 施 設 利 用 料 等 に つ い  
て、新しい生活様式、デジタルトランスフォー  
メーションの観点からキャッシュレス決済  
の導入を推進していくべきと考えるが市の考  
え方について問う。  
答 新 しい 生 活 様 式 に 対 応 す る た め に も 、 使  
用 料 ・ 手 数 料 の キ ャ ッ シ ュ レ ス 決 済 を 推 進 し 、  
ま ず は 効 果 の 検 証 か ら 進 め て い く 。  
問 来 年 度 以 降 試 験 的 に 導 入 し て い く  
キャッシュレス決済といても、クレジット  
カード、電子マネー、のどと種類が豊富である。  
それそれぞれ長所と短所があるが、岩国市におけ  
るニーズ調査や今後の具体的スケジュールに  
ついて問う。  
答 今 年 度 、 運 用 手 順 や 課 題 等 に つ い て 、 担  
当 部 署 と 協 議 を 実 施 し 、 来 年 度 か ら の 試 験 導  
入 を 進 め て い く 。 ま た 、 第 1 段 階 と し て 1 枚  
のステッカーで複数回の決済サードパーティ  
に対する導入を検討していく方針である。

問 愛宕山多目的広場は市民の憩い・交流の場であ  
 ると、防災公園となっており、整備されていく。防  
 災拠点としての機能の活用が重要である。今後は  
 災害利活用についで、新しい災害活動拠点として機  
 能の活用を促進し、増加が見込まれる。このため、  
 時期を捉え、愛宕山ふくろ公園を会場として、防  
 災訓練を実施する。また、防災機能の向上を図る。そ  
 の他の質問項目を周知を図る。新しい型の防災機能  
 の実現を図る。また、不妊・不育症治療による出産  
 への支援につ

会派代表質問

〔 氏名 〕 越澤二代議員団  
 〔 氏名 〕 越澤二代議員団

問 公共施設や学校のトイレに生理用品を置  
 くこと。コロナ禍で経済的に困窮し、ナプキン  
 などの生理用品が購入できない「生理の貧困」  
 が問題になっている。アルバイト収入が減っ  
 たり解雇されたりと若い世代を中心に入手に  
 苦勞する人が少なくない状況が明らかになっ  
 た。金銭的な理由で生理用品の入手に苦勞し  
 た人2割、節約のため交換頻度を減らした人  
 5%、生理用品を買えず外出できず学校を休むなど  
 日常生活に支障があった。内閣府は女性支援の交付金  
 を拡充し、調査後、内閣府は女性支援の交付金  
 の未来応援交付金も活用し、子供の地域子供  
 現在、〇〇都道府県Nの自治体が生理用品配布  
 に取り組んでいる。岩国市も公共施設や学校  
 のトイレに置いて誰にも気兼ねせず使用でき  
 るよう取り組んでいる。岩国市も公共施設や学校  
 検 討 公共施設等に生理用品の配布を前向きに  
 岩 国 市 も そ の 必 要 性 に つ い て は 認 識 し て い る 。  
 公 共 施 設 等 で の 配 布 に つ い て は 前 向 き に 検 討 す  
 と 答 え た 。

氏名	大西明子
会派名	日本共産党市議団
会派代表質問	

問 森 林 環 境 贈 与 税 基 金 財 源 と し て 森 林 環 境 整 備 基 金 積 立 金 に つ い て  
 森 林 環 境 贈 与 税 基 金 財 源 と し て 森 林 環 境 整 備 基 金 積 立 金 に つ い て  
 を 目 的 と し て 活 用 方 法 に つ い て 伺 っ た い  
 目 的 内 容 と し て 活 用 方 法 に つ い て 伺 っ た い  
 答 森 林 環 境 整 備 促 進 に つ い て 伺 っ た い  
 森 林 環 境 整 備 促 進 に つ い て 伺 っ た い  
 成 及 び 確 保 施 策 や 整 備 担 っ て 伺 っ た い  
 啓 発 木 林 利 用 の 促 進 等 に 関 する 施 策 に 関 する 普 及  
 の る 費 用 充 てる た め に 設 置 し て いる 施 策 に 関 する 普 及  
 の 基 金 充 てる た め に 設 置 し て いる 施 策 に 関 する 普 及  
 立 産 市 消 費 金 を 充 てる た め に 設 置 し て いる 施 策 に 関 する 普 及  
 整 備 促 進 に つ い て 伺 っ た い

会 派 代 表 質 問  
 〱 〱 氏 名 〱 〱 松 本 久 次  
 〱 〱 氏 名 〱 〱 憲 政 会

一般質問

〔会派名〕同志会

〔氏名〕山本辰哉

問 通津沖工業団地の退勤時の渋滞緩和措

置を問う。

答 右折レーンと左折レーンを今より延長して、柳井方面へ向かう車両を出易くする。また、国道188号との交差点にゼブララインを引くなど、市道から合流し易く出来るように国等に依頼する。

問 飼い主のいない猫事業の制度緩和について問う。

答 保護した猫は家で飼うことが前提なので耳カットは必須から推奨に緩和する。また、手術が出来ない小さな猫は助成対象ではなかったが、今期から保護した小さな猫は不妊・去勢手術が可能な時期まで待てる事とした。

一般質問

〔会派名〕二葉会

〔氏名〕片山原司

問

防災体制における避難について、特に高齢者のための避難所の機能が大切である。洋式トイレや一人乗りエレベーターが必要である。また、防災ラジオの普及率について問う。

答

トイレの洋式化は避難所では高い整備率であるが、エレベーターは施設105箇所中12箇所しか整備していない。費用とともに検討する必要がある。また逃げ遅れゼロを達成するために防災ラジオが設置されているが、合併後の大きな特徴である。整備率の高い地域は錦地区の87%、美川地区の92%。低い地域は周東地域の27%、岩国地域の15%となっている。地域の格差が大きい状態は早く改善しなければならぬ。高齢者避難対策のために一人用エレベーター設置と防災ラジオの整備は重要である。

一般質問

〔会派名〕市政改革クラブ

〔氏名〕植野正則

問 令和3年度に行われる本市の農業振興地

域農用地区域の見直しについて、農家の意向の反映やスケジュールについて伺う。

答 令和4年度当初にパブリックコメントを募集する。また縦覧期間においては意見書の提出もできる。農用地利用計画については県知事の同意を得て最終的には令和4年度末頃に農用地区域の見直しが完了する。

問 平成31年3月に稼働を停止した玖珂町の周陽環境整備センター解体工事の具体的なスケジュールと、解体後の跡地活用を伺う。

答 周陽環境整備センター解体工事は令和4年度末に完了の見込みである。跡地活用については地元の意向も参考にしながらスポーツ施設の整備方針を決定する中で検討する。

一般質問

〔会派名〕公明党議員団

〔氏名〕中村 豊

問 医療的ケア児を受入れるとなると、医療的な安全上の問題や、保育士や看護師の配置など、体制の整備が必要となるが、訪問看護ステーションと連携して訪問看護ではなく、事業所職員として契約し、事業所に受入れ、配置することで看護師の確保につながると考えるが、見解を問う。

答 児童発達支援事業所と訪問看護ステーションの連携により、医療的ケア児の受入れは可能であると考えている。市内5つの児童発達支援事業所に対し、受入れの働きかけに努めていく。



一般質問

〔会派名〕公明党議員団

〔氏名〕河合伸治

問

これまで同性パートナーシップの取組の問題を取り上げてきたが、制度が整備されていないため不利益を被っている人がいる。本市としても取組を進めていたいただきたい。

答

同性パートナーシップの導入については、国や他の自治体の動向を確認しつつ検討を進めていく。市民の理解を深めるため、今年度の人権フェスタではLGBTに関する講演を検討している。

一般質問

〔会派名〕 憲政会

〔氏名〕 田村博美

問 市の観光行政について問う。

答 コロナ禍後を見据えた今後の観光戦略は、観光アンケート調査からもマイクロツーリズムの傾向が顕著に表れたことにより、リピーターの方にも楽しんでいただけるような様々な仕掛けづくりや観光体験メニューを充実する。

鵜飼については、こども鵜飼教室やゆかたDAY等を実施して市民の皆様にもぜひ乗船してもらい、一層の誘客促進策の推進に努めながら保存・継承につなげたい。しかし、特別に新規の事業についてはまだ策はない。また、本市への誘客が期待される新規のイベントを実施する民間団体に補助金を交付するなどしてアイデアとマンパワーを生かしたイベントが各所で企画・開催されることを期待する。

一般質問

〔会派名〕市民クラブ・草の根

〔氏名〕広中英明

問

新型コロナウイルス感染者が近くに出た時に、濃厚接触者や家族・商店に対して様々なデマが出回り関係者は大変辛い思いをされている。市から不確実な情報を言わないように強く広報していただきたいのと感染者が出た地域で収束した時には素早く安全宣言をしていただきたい。

答

感染者に伴う誹謗中傷についてはあってはならないものである。「新型コロナウイルス感染症に関連した人権への配慮について」を現在ホームページにも掲載し周知している。安全宣言については、判断するのにある程度の期間が必要であり、適切な時期に安全宣言を出すことは困難な状況である。

一般質問

〔会派名〕 志誠いわくに

〔氏名〕 丸茂郁生

問 人口減少問題について

岩国市に移住・定住を進めていくため、お試し住宅の施策を講じていくべきではないか。

答 「お試し住宅」の利用は、移住の決断を促す効果が期待されることから、先進地の事例を参照し研究してまいりたい。

他

- ・ 地域包括ケアシステムについて
- ・ コロナ収束後の大規模イベントについて

一般質問

〔会派名〕湧水

〔氏名〕矢野匡亮

問 本市管理の河川の浚渫・護岸改修について、国防に理解と協力してきた本市において、基地関連の交付金を上積みすれば、より事業の進捗が図れるのではないか。

答 令和四年度以降も、再編交付金を政府に要望して確保していきたい。要望が叶えばその財源を用いて、防災減災市民の要望ニーズに添えて、必要箇所に対応していきたい。その他の質問事項

- ・ ハザードマップの作成について
- ・ 簡易型水位計の運用について
- ・ i G I G A スクール構想について

一般質問

〔会派名〕公明党議員団

〔氏名〕桑田勝弘

問

将来的な人口減少や少子高齢化と共に、全公共施設の老朽化が進み、今後、全施設の維持が困難となることが予想される。本市では「(仮称)岩国市公共施設個別施設実施計画」が策定され、施設保有量の適切化やマネジメントが求められているが、本計画では、そのために必要な「支出額」がトータルコストで示されていない。今後、統一基準の活用やシステムの効率化を進め、より精緻なコスト情報が必要である。今後の取組を問う。

答 今後、各施設のトータルコストを把握するため、また、効率的な財産管理のための将来的なシステムの在り方も含めて、関係各課で課題を整理し、費用対効果等も勘案しながら調査・研究を行う。

一般質問

〔会派名〕リベラル岩国

〔氏名〕姫野敦子

問

技術革新が進み遠くなく自動運転の時代が来ようとしている。市民生活で重要な道路の整備、特に安全に通行するための停止線、横断歩道、外側線が見えにくくなっており危険ではないか。

答

市道は総延長一五八〇kmにも及び、維持管理のため日頃から異常の早期発見や安全上、緊急性の高い所から対応している。なお、6月1日からスマホアプリ「ライン」を使っての通報で位置も明確に知らせることができるので利用してほしい。このほかに、気候変動による豪雨対策として横山のポンプ場整備、クールチョイス宣言、新型コロナワクチン接種の余剰ワクチンの利用や住宅事業所従事者への対応を問うた。

一般質問

〔会派名〕日本共産党市議団

〔氏名〕長岡辰久

問

3月の航空機騒音は、尾津で沖合移設後最大、由宇でも過去最多で異例な増加だった。この原因はハワイから米空軍F22ラプター6機が飛来し海兵隊F35B、三沢航空自衛隊F35Aと連日のように共同訓練したことが主要因である。司令部HPでは、岩国基地への展開目的は、太平洋地域で有事が発生した場合の統合部隊の編成、機動性と即応性の確保のためとある。基地所属機以外の訓練は中止すべきである。また、3月31日、市長が基地内で司令官に情報提供の必要性和航空機の運用における騒音軽減を強く要請したとあるが、遅すぎではないか。航空機騒音については、生活に障害を与えていると認識している。



一般質問

〔会派名〕 憲政会

〔氏名〕 中村雅一

問

錦帯橋世界文化遺産専門委員会の開催を受け今後の方針、保存活用について問う。  
緩衝地帯の整備計画について問う。  
専門委員会で無形の要素について提案書に加えるよう委員からの提言を受け今後検討を進めていく。保存活用については技術者の育成を図り良好な形で未来へ伝えていく。  
緩衝地帯の整備計画は、錦川下流域における錦帯橋と「岩国城下町の文化的景観」保存活用計画策定事業報告書及びまちづくり実施計画と調整をしながら手戻りのないよう進め、景観と調和のとれた整備を行う。  
横山地区の内水被害の対策を排水計画の見直しをしながらポンプ場整備と合わせ早期の実現を目指す。

一般質問

〔会派名〕日本共産党市議団

〔氏名〕小川安士

問

ワクチン接種が進んでも、PCR検査は必要。感染を抑えるよう、PCR検査の態勢強化を国に求めるべきではないか

答

山口県の行政検査は積極的な疫学調査に基づき行政検査が確実に Rowe おり、今後この態勢を維持したい。

問

これから検討する公共施設実施計画は、多くの公共施設の廃棄、住民サービス切り捨てが心配され、人口減少やコミュニティ崩壊の恐れもある。どのような岩国を目指すのか。

答

建物に係る総延床面積を、計画期間の20年間で20%削減し、今後40年間で30%削減する。7月から地域毎の住民意見交換会で意見を聞き、パブリックコメントも行って今年度中に計画を完成させる予定。

一般質問

〔会派名〕市民クラブ・草の根

〔氏名〕重岡邦昭

問

極東最大級となった岩国米軍基地に対する市民の心構えについて。艦載機移駐後、岩国米軍基地を中心に激しい軍事訓練が展開され、騒音被害はますます深刻なものとなっている。しかしながら市民の安心・安全を守るための対策は非常に遅れている。一方、北朝鮮ミサイル問題、尖閣諸島領有権問題、今では中国による台湾進攻が6年以内に起きると米軍の情報分析もある。そこで確認するがいづままで基地機能強化と防衛予算との見返り交渉での街づくりを続けていくのか。攻撃のリスクが増す中、市民の納得する説明が必要と思う。ついでには、市民の安心・安全を守るための根本的な解決策は目の前の防衛予算でなく基地縮小という選択肢もあると思うが、市長の見解を聞く。

答

縮小の考えはない。